

善意の窓

11月15日現在
市の社会福祉事業、善意銀行、教育事業等に、次の方々からご寄付がありました。(敬称略)

ありがとうございました

- 岩崎 ちよ (北野)
- 石崎 義高 (森野新)
- (故) 梅澤 順子 (高月町)
- 松井 宗一 (赤浜)
- 檜谷 米雄 (領家町)
- 柿沢 幸吉 (領家町)
- 相山 珠江 (菟原)
- 山本 文敏 (追分)
- 高橋ヨシエ (大崎野)
- 深井さつ子 (赤浜)
- 新夕嘉久子 (上小泉)
- 森 佐和子 (上小泉)
- 河越フサ子 (下小泉町)
- 北陸労働金庫滑川支店
- 同地域常任推進委員会
- ボランティア連絡協議会
- ガールスカウト富山県第33団
- 上小泉公民館
- (株)富山第一銀行
- 匿名 1件



人口と世帯 16.11.1現在

人口	34,317	(前月比 - 4)
男	16,595	(前月比 + 4)
女	17,722	(前月比 - 8)
世帯数	10,927	(前月比 + 14)

10月中の異動

転入	61	出生	27
転出	65	死亡	27

滑川市内の交通事故状況

	今年 (11/21現在)	昨年同期
事故件数	204件	191件
死者	3人	6人
負傷者	251人	229人

働く婦人の家まつり (11月13日・14日)

働く婦人の家まつりが行われ、教養教室での作品展示や即売、お茶席など、会場となった働く婦人の家は多くの人でにぎわいました。

2日目には芸能発表があり、ダンベル体操やフォークダンス、英会話による寸劇など、訪れた人たちを楽しませました。



児童クラブ大会 (11月14日)

市総合体育センターで、県児童クラブ大会と市児童クラブ大会が兼ねて行われ、県内の児童クラブ員など約890人が集まりました。

市優良児童クラブ表彰(栗山町内・清水町2区)のほか、県優良児童クラブに選ばれた中川原・上大浦消防児童クラブの活動発表や、クイズ、おもちゃ作りなどが行われ、クラブ員たちは交流を深めました。



市音楽会 (11月14日)

市音楽会が、西地区コミュニティホールで開かれました。大正琴の琴名流弘範社中による「コンドルが飛んでゆく」の三重奏のほか、邦楽や吹奏楽、コーラスなどバラエティーに富んだプログラムで、会場を埋め尽くした聴衆を魅了しました。



清寿荘を慰問 (11月22日)

寺家小学校ブラスバンド部と市飲食店組合が、特別養護老人ホーム清寿荘を慰問に訪れました。

はじめに寺家小ブラスバンド部が、集まったお年寄りたちを前に「夕焼け小焼け」など5曲を披露。その後、飲食店組合員が調理したうどんをみんなで味わいました。



秋の叙勲

栄えある受賞おめでとうございます



瑞宝双光章

新村 善男さん(沖田新・71歳)
元農業技術センター所長

農林省北陸農業試験場に勤めた後、県農業試験場などに勤務され、汚染土壌の改良に努め、退職後は中国で農業技術指導にも携わられました。

社会福祉大会 (10月31日)

西地区コミュニティセンターで、市社会福祉大会が開かれ、「福祉のまち滑川」の創造が誓われました。

大会では、社会福祉事業に貢献した37人6団体に表彰状や感謝状を贈り、「こころざしがささえる21世紀の社会」と題した講演会も行われました。また、新潟県中越地震の義援金のための遊休品の販売や田中小学校児童による募金、東部小学校児童によるバングラデシュの学校支援のための募金もありました。



ほたるいか折句コンテスト表彰式・講演会 (11月7日)



「ほたるいか」を素材にした折句コンテストの表彰式と記念講演会が、西地区コミュニティセンターで行われました。

表彰式では、一般の部、児童・生徒の部に全国よりよせられた1,066点の作品の中から、ほたるいか大賞、北日本新聞社賞、優秀賞に選ばれた方々に賞状と記念品が贈られました。

その後、審査委員長の辺見じゅんさん(歌人・作家)の講評を兼ねた講演会があり、「常に五感を広げ、好奇心をおう盛にすることが大切」と話されました。(受賞作の一部を18ページに掲載)